

1. 相続川柳を選句してみたの感想

笑ってしまうものやホロっとするものがあり、つい選句を忘れて読んでいました。

5・7・5 たった17句なのに、中に詰まっている思いを想像できたり共感するところもありました。

選句にあたっては、どれも素晴らしい句なのでとても迷いましたが、“情景”を思い浮かべやすいものを選びました。

選句している側ですが、ハッと気づかされることもあり、良い経験でした。

2. 相続を考えるきっかけとしての相続川柳について

とても良いと思います。年齢を重ねてくると一度は相続について考えたことがあるのではないのでしょうか。

考えや思いを“5・7・5”に纏めるには、書き出したりして頭の中を整理すると思うんです。

この整理するということが、相続を考えるきっかけになっているんですね。

字余りでも、季語がなくてもできる相続川柳は、上手い下手関係なく誰でもできるのでぜひ“頭の中を整理する”という意味でも楽しんで川柳を考えてみてはと思います。

3. 相続川柳小冊子はお客様にとってどのような役に立ちそうですか

人が書いた句とその込められた思いをみて、笑ったり泣いたりできるので、見ているうちに『自分だったらどうなるかな』と考え出すと思います。

また、親は子に、子は親に、相続や財産のことは切り出しにくいという話も聞きます。

そのようなときに、相続川柳小冊子を親子で一緒に見ると『親の気持ちを知る』『この気持ちを知る』いい機会になると思います。